

2024年8月吉日

報道関係各位

SWAPay 株式会社
代表取締役 CEO 梅村圭司

SWAPay(スワッペイ)、人も端末もいらない次世代決済サービス
即日入金サービスをリリース

SWAPay 株式会社(スワッペイ)（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：梅村 圭司 以下、スワッペイ）は、人も端末もいらない次世代キャッシュレス決済サービス「SWAPay(スワッペイ)」において、即日入金サービスをリリース致しました。

本サービスは、キャッシュレス決済において導入する加盟店は支払サイトが遅くなり、仕入れや資金繰りに苦労されております。SWAPay 即日入金サービスを使えば、即日に入金するサービスを提供します。
※申請時間によっては翌日になる場合もあります。

※締め日の翌日以降申請が可能になります。

<即日入金サービス概要>

本サービスは、Dual Life Partners 株式会社（本社：東京都港区南青山2丁目）が提供する”即日振込のAI ファクタリングサービス(請求書買取)の PAYTODAY”（URL: <https://paytoday.jp>）と業務提携し、SWAPay 管理画面から、シームレスに申し込みから入金までを受けられるようになりました。SWAPay の加盟店の利用動向を AI によって分析し、即日入金ができる金額を管理画面でオファーしますので、加盟店は3ステップ程度で早期入金の申し込みをし、最短当日に入金することが可能です。サービスの開始は、2024年9月1日です。

<SWAPay サービス概要>

SWAPay(スワッペイ)は、ユーザーのスマートフォンのカメラでQRコードを読むだけで、ユーザー自身が複数の決済手段からお好きな決済手段を選択できるサービスです。また、SWAPay は、アプリのダウンロードや初期登録は必要ありません。スマートフォンにカメラがついているだけで、お客様が簡単に決済することができます。

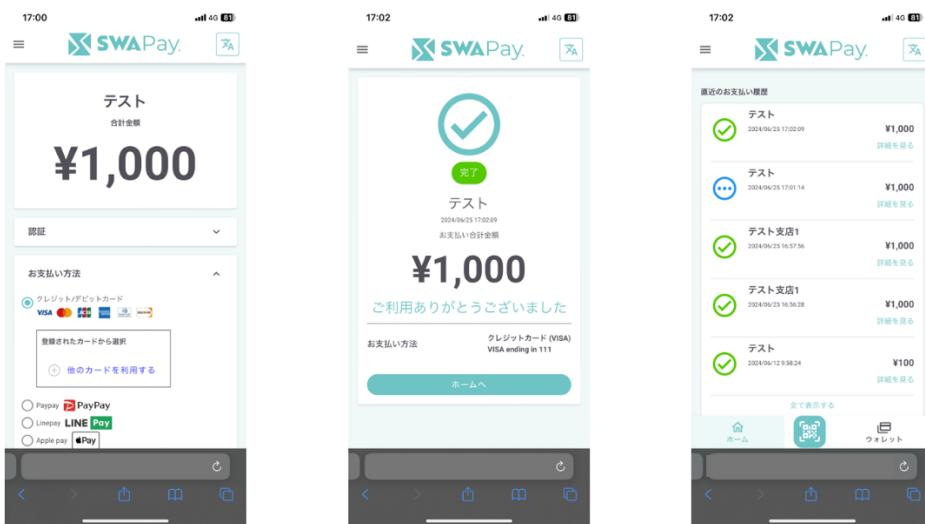


<端末レス決済で解決できる現状の事業者の問題>

現在、飲食店などの事業者では、自分のスマートフォンや店舗の専用タブレットを使ったセルフオーダーは一般的なものになりました。事業者の人材確保が難しい中、店舗における精算時に何度もテーブルとレジの往復をすることで無駄な人件費がかかっており、SWAPay は、そういった事業者の間接的なコスト削減や業務効率の改善に貢献し、事業者の課題解決に貢献します。

また、2025年3月に迎えるPINバイパスの廃止に伴い、カード決済時に必ず暗証番号の入力が必要となります。したがってお客様のサインのみでは決済ができなくなります。少額決済に限定されるタッチ決済はこれまで通りご利用は可能です。

また外国人のお客様向けた WeChat pay や Alipay、アジアの複数の決済に対応した Alipay Plus の提供も行うことでインバウンド対策にも対応しております。特に、外国人のお客さまがクレジットカード決済をする際にカードを目の前から持ち去る行為は、いくら安全な日本でさえ不審に思われているというアンケート結果も多く出ております。



【SWAPay の 9 の特徴】

1、業界最低水準の決済手数料

一般店舗： VISA・MASTER・JCB・Amex・Diners 一律 3.24%

医療業界：VISA・MASTER 1.9%、JCB・Amex・Diners 2.45%

BtoB 決済：VISA・MASTER 2.4% JCB・Amex・Diners 2.6%

2、最短翌日（決済手段による）からサービス利用開始可能

3、多数の決済手段に対応可能！かつ簡単に追加可能！

（現在、準備中のサービスも含みますのでお問い合わせください）。

- ・クレジットカード
- ・各種 QR コード決済
- ・WeChat Pay
- ・Alipay

- Alipay Plus
- コンビニ決済
- ペイジー
- 口座振替

4、導入、ランニング費用は無料！

初期費用、月額利用料、トランザクション料、売上処理料は無料です。（エントリープランの場合）

5、SMS やメールを使ったインボイス機能

予約の事前決済や、後払いの請求など簡単に請求書を送ることが可能です。

6、領収書発行機能

ユーザーの決済履歴画面から領収書の発行、印刷、保存が可能です。

もちろんインボイス制度にも対応しています。

7、サブスクリプション機能

カード番号を登録して、毎月定額の金額を課金することができます。

初期費用の設定や基準日の設定、課金開始日を自由に変えられるなど柔軟な機能を提供しています。

8、柔軟な API 連携

SWAPay は既存のさまざまなシステムに簡単に導入できる決済ソリューションです。

機能概要は次の通り

Java、PHP、Python などの多くの一般的なプログラミング言語をサポート

JSON 形式の RESTful API を提供。

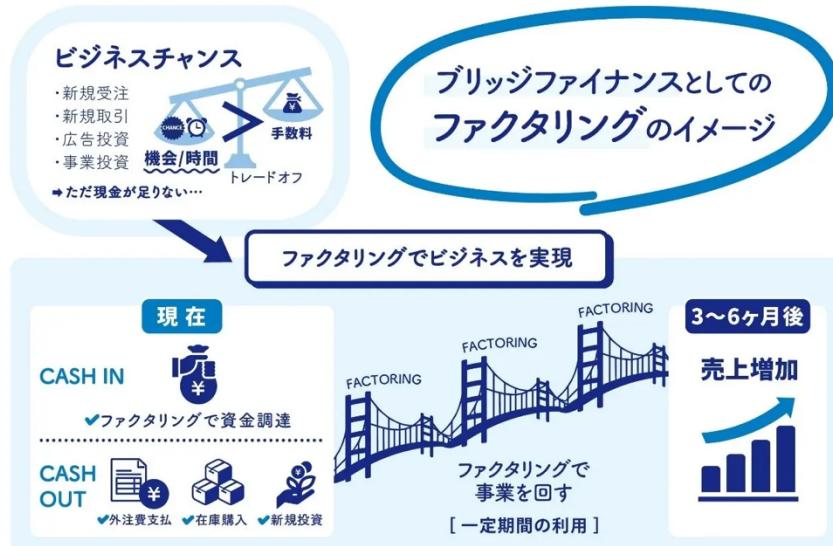
開発者は、使用しているプラットフォームやプログラミング言語に関係なく、支払いを Web サイトやアプリに簡単に導入できます。

9、仮売上機能

商品やサービスを事前決済する場合、サービス提供後に金額が変更になる場合があります。その場合、仮売上モードを設定すれば一旦仮売上で与信枠を確保し、実際のサービス提供後に確定したり、金額を変更したりすることができます。

< PAYTODAY サービス内容 >

2021 年 1 月 15 日にオンライン完結型ファクタリングサービスをリリースし、累計買取申込金額が 100 億円を突破致しました。 同サービスでは(1)フリーランス/個人事業主の素早い資金調達、(2)ベンチャー/スタートアップ企業の増加運転資金への対応、(3)地方企業のオンラインでの資金調達支援の 3 つを主軸として打ち出しており、女性目線で安心できるサービス作りを展開し、リピーター/口コミを中心にお客様の支持を頂いています。



【企業概要】

会社名 : SWAPay 株式会社
東京本社 : 東京都港区赤坂 2-21-15 赤坂 OS ビル 3 階
代表者 : 代表取締役 CEO 梅村 圭司
資本金 : 6500 万円
URL : <https://www.swa-pay.com>
事業内容 : 決済サービス

【企業概要】

会社名 : Dual Life Partners 株式会社
東京本社 : 東京都港区南青山 2-2-6 ラセーナ南青山 7F
代表者 : 代表取締役 矢野 名都子
URL : <https://paytoday.jp>
事業内容 : ファクタリングサービス

【本件に関するお問い合わせ】

SWAPay 株式会社
広報担当：近藤 夏目
E-mail: support@swa-pay.com
TEL:03-6811-1209